


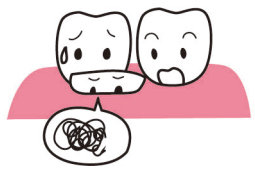

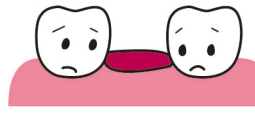
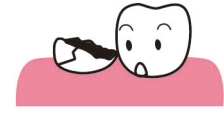


乳歯の生え変わりのグラグラ、自分で抜いて大丈夫？ 抜けた後の対処法は？

乳歯がグラグラしはじめて抜けるまでには、ある程度期間がかかるものです。自分で抜いて安全な程度のグラグラというのは、歯が歯茎の肉とやっと繋がっているくらいの「ブラブラ」しているような状態です。十分にグラグラしていない時期に無理やり引っ張ると、歯茎が裂けてしまったり歯根が折れてしまったりすることがありますので、くれぐれも注意してください。



生え変わりに関して、次のような場合はご相談ください。

<p>1.</p> <p>結構揺れているのに、なかなか抜けてくなくてお子さんが苦痛を訴える</p> 	<p>2.</p> <p>下から永久歯が見えているのに、抜けそうにない</p> 	<p>3.</p> <p>左右反対側の同種の歯が抜けても反対側の歯が抜けそうにない</p> <p>まだ</p> 	<p>4.</p> <p>乳歯が抜けてからしばらくしても永久歯が生えてくる気配がない</p> 	<p>5.</p> <p>歯がむし歯でボロボロになって、ひとかたまりで抜けそうにない</p> 
---	--	--	--	---

抜けた後の対処法

歯が抜けた後はしばらく出血するのが普通です。清潔なティッシュやコットンなどでしっかりと抜け落ちた部分を圧迫すれば、数分で出血は止まりますので心配いりません。ただ、汚い手で触ったりすると細菌感染を起こす可能性があるため、注意しましょう。また、抜けた後は歯茎が傷口になっていますので、お食事の際には硬いものは避け、やわらかめのものを与えてあげてください。

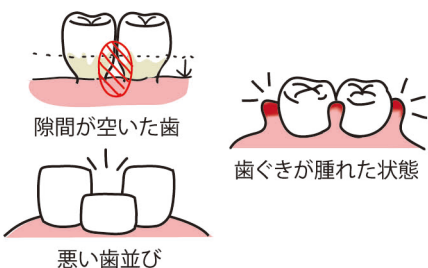
歯ブラシや歯間ブラシ選びで迷ったときはお気軽にご相談ください。

毎日しっかり歯磨きしても、磨き方が正しくなかったり、歯ブラシや歯間ブラシなどが歯の大きさ、歯茎の状態、歯並びなど、お口の状態に合っていないと磨き残しができてしまいます。歯ブラシや歯間ブラシ選びで迷ったときはお気軽にご相談ください。



歯磨き効果アップのポイント

お口の状態にあったグッズ選び



歯ブラシは定期的に交換

歯ブラシの毛先が開いたり、毛先の弾力がなくなると歯垢をきれいに落とせません。1ヶ月を目安に交換しましょう。

歯ブラシの除去効果



歯間ブラシやフロスの活用を

歯ブラシだけでは歯と歯の間の歯垢や食べかすが残ってしまいます。次のような部分には、歯間ブラシやフロスを活用しましょう。

